

1989年センター日誌・報告

第9回西洋社会科学古典資料講習会報告

第9回講習会は参加者の希望を考慮し、例年より約1ヶ月はやく10月4日から4日間センターに於て開催された。本講習会の受講対象者は社会科学における西洋古典資料を取扱っている大学図書館職員、および研究者であるが、今回は全国の国公私立大学から定員を上まわる応募があり、その内31名が受講して活気ある講習会となった。なお全員に修了証書が授与された。内容は以下のとおりである。

- 10月4日 ①資料調査の意義 山中隆次 ②書籍の劣化と保存——問題にどう気付くか——岡本幸治 ③1840年代のドイツ人亡命者の調査と文書館 的場昭弘
- 10月5日 ①古典資料について——現場で考えること——本間暁 ②フランス革命、その基本的文献の解題 高橋誠 ③古典経済学とアイルランド 上野格
- 10月6日 ①古版本の整理——古典資料センター所蔵資料に即して——中野悠紀子 松尾恵子
②古典資料とデータベース 宮澤彰 ③情報交換・座談会
- 10月7日 ①イタリア啓蒙と「経済学の国際的交流」 奥田敬

日誌

- 1月24日 ギルケ博士の曾孫ミハエル・ヴェーゲナー教授来館
- 2月 展示 フランス革命とイタリア——ジュゼッペ・マリーア・ガランティ——
- 2月3日 人事委員会 ①人事について
- 3月1日 人事委員会 ①人事について
- 4月1日 古賀英三郎社会学部教授センター教授に併任
- 4月18日 第32回運営委員会 議題：①昭和63年度事業報告 ②昭和63年度決算報告 ③平成元年度事業計画 ④平成2年度概算要求、他
- 6月13・14日 展示：「フランス革命200周年記念講演会」資料（於小平分校）
- 6月16日 森田哲彌センター長辞任につき外池正治経済学部教授（附属図書館長）センター長に就任
- 7月19日 人事委員会 議題：①本委員会開催の趣旨について ②審査委員の選出、他
- 9月27日 人事委員会 議題：①審査委員、業績報告について、他
- 10月4日～7日 第9回西洋社会科学古典資料講習会開催
- 11月8日 第33回運営委員会開催 議題：①平成元年度校費学内配分について ②「フランス革命200周年記念講演会」資料展示について ③第9回西洋社会科学古典資料講習会について ④Study seriesの編集について ⑤センター職員（助手）の採用について、他
- 11月 展示：『法の精神』の着想源——G. V. グラヴィーナ『市民法の起源』——

利用状況

期 間	開館日数	利用者数	利用冊数	見学者数
1978年3月～1988年12月	3,065	4,481	25,307	363
1989年1月～12月	282	419	2,050	36
累 計	3,347日	4,900人	27,357冊	399組